

久宝寺地区



発行者
久宝寺地区福祉委員会
委員長 津川 勝

八尾市北久宝寺2丁目1番1号
八尾市 久宝寺出張所 内
TEL 922-2233

許麻の里 沢辺に生ふる

かきつばた

君か手毎に

水やかかさん

(河内名所図会より)

久宝寺地区福祉委員会
住民懇談会のまとめ

講師 大阪国際大学 現代社会学部
法律政策学科准教授 田中 優 先生

講演題目 「地域住民主体による
安全・安心のまちづくり」

日時 平成二十四年八月三日(金)

場所 久宝寺コミュニティセンター

講演の概要 安全・安心のまちづくりとは

「ひったくりやゴミが多く、車も多く危険なところには、みんなが住みたいとは思わないでしょう。」と述べられ、住んでいる人にいろんな話を聞きそれに気づき、どうしたら解決できるかを話し合い、自分達の住んでいる地域を、みんなで良くしていくことが安全・安心のまちづくりである。久宝寺の「何でも言わん会」の取り組みは、その最たるものである。



自分たちの住んでいる地域において安全・安心にかかわる問題(課題)を発見することが大切

まちづくりにとって他者にたいする共感能力や主体的・自立性を確立しながら相互に信頼し、存在し合う関係作りがキーポイントであり、先生ご自身が体験されたことや関わられた自治体の取り組み内容のお話を聞かせてもらった。

他の自治体からの実例

(1) 阪神淡路大震災の避難所運営についての共通的な気づき

・子どもの遊び場が、物資、テント、車輛などで埋め尽くされてしまうので、子どもたちがストレスをためる。
・周りに気を使い、体調不良を我慢して医者に伝えない高齢者が多かった。

・避難されている方は、周囲の人の視線が気になるが、段ボール等で完全に囲ってしまうのも取り残されそうで怖いと感じられていた。
・男性的な運営面だけでなく、女性からの視線を入れた運営も有効。

(2) 東日本大震災から
岩手県宮古市田老地区の実例

・亀岡市篠町地区のセーフコミュニティについて説明。
・安全 安心のマップ作りに、小学生・中学生の視線での参加

・見守り隊(自転車で二時間校区内を巡回)

(3) 大阪枚方市(菅原東校区の実例)

・福祉委員会のボランティア組織などを法人化(NPO)し、国や外郭団体に書類申請。

まとめ

・自分達を中心に助けて欲しい外部の人材をお願いする。
・地域の課題を気づき解決していくことが信頼関係に繋がる。
・気づきから顔の見える関係をつくっていく。
・安全、安心の地域社会のベースは、面識社会づくりであり、大人も子どもも声をかけ合い、顔と名前を互いに覚える。

・ローテーションを把握し、組み入れておく。又、救急の資格を取得しサロン等で医師・看護師に話をしてもらい、いざと言う時にそなえておくことが大事だと結ばれました。

安心・安全なまちづくりに向け多くのヒントをいただいた有意義な講演であった。

(文責 総務部会)



◆久宝寺地区福祉委員会の九月から 始まる主な行事予定

一、「何でも言わん会」の日程について

久宝寺地区福祉委員会 総務部会
第五回 開催予定 九月二十一日(金)
十九時三十分～二十一時

対象団体 (育成会、ジュニア会、小・中のPT
A等の保護者、その他子ども会等の
保護者)

第六回 開催予定 十月十九日(金)

十九時三十分～二十一時

対象地域

Fブロック(東町一・二・三・老松町)
Gブロック(南町一・二・三、南久宝
寺神武、シャルム久宝寺緑地)

第七回以降の

「何でも言わん会」は
次号の「かきつばた」の
紙面でご案内します。



二、第四回久宝寺寺内町 「燈路まつり」の開催について

主催 久宝寺寺内町まちづくり推進協議会
開催日 平成二十四年九月二日(日)
十五時～二十一時三十分まで

(雨天時の対応 燈路のみ九月八日(土)に延期)
実施場所 まちなみセンター「ふれあい館」、
顕証寺、念仏寺、発願寺、許麻神社、

寺内町中之町通り、表町通り、広小路
の一部及び浅野邸前通り

点灯セレモニー まちなみセンター内
十八時十五分～十八時三十分

その他のイベントは別途チラシで案内されてい
ます。

尚 八尾河内音頭まつり振興会主催による第三
十五回「八尾河内音頭まつり」が久宝寺緑地で開催
されます。プログラムの詳細はポスターをご覧ください。



三、「好きやねん久宝寺まつり」について

開催日 平成二十四年九月十六日(日)
実施場所 久宝寺小学校
「敬老祝賀会 演芸会」：体育館

(一部) 高齢者を囲む 三世代演芸会
十三時～十五時

(二部) 河内音頭総おどり 十六時～十六時四十分

「愛の献血コーナー」：会議室 午前十時～十五時
「野外の催し」：グラウンド 昼十二時～

四、市民スポーツ祭

開催日 平成二十四年十月十四日(日)

実施場所 久宝寺中学校グラウンド

開会式 午前九時 昼食時間にお楽しみ抽選会
を開催します。

◆久宝寺「ひまわりの会」のご案内

一人暮らしの高齢者の集いです。

心豊かに生きがいのある生活をおくつていた
だくための給食サービスを行います。会話によ
る情報交換や情報伝達が行われます。所謂オシ
ヤベリ会です。

日程 毎月第三火曜日を基本とし、月により
変更の場合がありますので注意してく
ださい。

時間 午前十時三十分より

場所 久宝寺コミュニティセンター 集会室

参加資格 参加は一人暮らしの高齢者の方に
限ります。(申し込み必要)

★「ひまわりの会」での「何でも言わん会」
においてアンケートを実施しました。

福祉委員会 総務部会

一、日時・場所 七月十七日 午前十時三十分
～正午まで コミセンにて

二、参加人数 三十六名

三、アンケート結果は二名以上の回答を中心
にまとめました。

(一) 会員になって何年ですか

六年以上 三十二名 四年未満 四名
計三十六名

(二) この会の良いところは

① 心おきなくお話(おしゃべり)ができる。
楽しい (九名)

② 新しく知り合いが出来、みんなで話せて
笑うことができること。同年代で気楽に出
席出来て、親しくお話できること。(十二名)

③ 多くの人とお友達になった。親睦を深めて
仲良くなれる。皆さん優しく、おしいご
馳走がいただけること。(六名)

(アンケート続き)

- ④生活習慣が良く似ているので気心が分かり会えて気持ちを通じやすい。
- ⑤はじめでの参加者・未記入者 (四名)
- (3) この会で改善して欲しいところは
 - ①階段が不便。前でお話しているのにおしゃべりする人があり、良く聞こえないので、静かにして欲しい。
 - ②食事のあと、もう少しゆっくりにさせて欲しい。
 - ③特になし 又は未記入
- (4) 福祉委員会の役員の方や「かきつばた会」の皆さんに言いたいこと
 - ①いつもお世話になりありがとうございます。これからも頑張ってください。
 - ②いつもおいしい心づくしの料理を有難うございます、感謝の一言です。
- (5) 六月十九日の外国人の皆さんとの交流について
 - ①皆さんのお話もわかりやすく、お国柄も出てよかったです。
 - ②府住の〇さんは楽しい方でしたが、最近会いません。気になっていきます。
 - ③この間〇さんにスーパで会いました。又、お会いしたいです。
- (6) 住んでいる地域のごことで気づいたこと
 - ①周りに高齢者が多いので、若い人の入会をすすめて欲しい。
 - ②まだ移ってきて間がないので良く分からなかったが、地元の方が多く、教えてもらって地元が良く分かるようになった。
 - ③大きな車道にゴミが目立ちます。

④一人暮らしの方が多いため、多くこの会に入って欲しい。

(7) 「ひまわりの会」に入って一番うれしかったこと

- ①お友達がたくさんできて、皆さんが仲良くしてくれること。
- ②おいしいご飯と、皆さんとお友達になり、その上楽しいことをしてもらえなこと。
- ③家にばかりいたけれど、外に出る機会になった。
- ④お誕生日にお花を頂き、家に持ち帰ると家の中が明るくなって一人住まいには嬉しい一日になりました。
- ⑤みなさんとても親切で、顔なじみの人が増えてきてよかったです、楽しみにしています。
- ⑥自宅で一人だとアンバランスな食事が多い中、この会では毎回配りが行き届き満足です。
- ⑦皆さんと知り合いになり、顔見知りが増え、一緒におしゃべりができ、知らなかったことも教えていただける。
- (8) あなたが今一番したいこと
 - ①このまま暮らしていくこと
 - ②ボランティアもしてみたいが、体力に自信がない。
 - ③病気や体調の悪いときを考えて適度な運動をする。
 - ④スポーツや旅行をする。
- (9) その他の意見
 - ①「ひまわりの会」ではゆっくりしゃべる時間をとるとか、カラオケもしてほしい。
 - ②久宝寺の皆さんの優しさにほだされています。みんな毎日楽しく暮らせることは、久宝寺ならではのことでと思っています。これからも

一層この良さを続けてください。

③私は体が少し悪くなり、これからも参加出来るかが心配です。

④月に一度皆さんとお会いでき、その上食事まで用意してくださって、毎日一人で作り、一人で食べている者にとって、こんなありがたいことはありません。又元気で有ればこそ、皆さんとお会いできることをつくづくかみしめています。この幸せがいつまでも続きますように。末長くよろしくお願ひします。

⑤もう子どもも独立し自分だけの生活、自由だけは有る反面、身体が思うようにならず悲しいです。人の集まりも、あまり出かけたくないこの頃、この月一回の食事会だけが楽しみな嫌な老人になりつつある。趣味もなくカラオケも嫌な上、体操もできない、私です。

⑥これからも私たちの為に心配りをしてください、より楽しい食事を期待しています。よろしく願ひします。それから最後になりましたが、福祉委員会の方々、「かきつばたの会」のみなさま方、非常に親切で、本当によい会だと思っています。



許麻神社の六角神輿の由来

許麻神社は夏季大祭に六角神輿が久宝寺全体に七月十八日〜十九日に神幸されます。この祭りは、本来京都の祇園祭りと同じ日に催行される、何故ならば御祭神が同じ神様の祭りです。

牛頭天王、素盞鳴尊の二柱のお祭りです。ご承知のとおり祇園祭は七月十六日〜十七日ですが、当時京都は都で天皇陛下が御座位されておられますので、久宝寺の村人たちは一日ずらして祭を催行しました。先人は尊いものは何であるか、我々に示してくださいます。

神輿の由来は奈良時代に遡ります。聖武天皇時代に大仏が建立されたとき、輿に天皇がお乗りになつて拝礼されたと記載されています。よつて尊い方が乗られる物、それゆえ神様がお乗りになるので神輿といえます。また御輿とも書きます。

一般に四角、六角、八角等があります。角が多いほど神格が尊いと記載されています。例えば法隆寺の夢殿は八角で、歴代の天皇陛下の御陵は円墳で角がない方が尊いとされています。祭が始められた時代は定かではないが神輿の修復の記録により元和年間(一六一五年)とあり、約四〇〇年前には、現在の神輿は存在しています。夏祭りの本来の目的は、古来夏に疫病が流行して民が苦しみ、医師も薬も少ない為、神様をお願いをしたのが、夏祭りの由来です。

神輿は川に入り禊みそぎをするのです。久宝寺の場合には、七月十九日の本宮に長瀬川に入り渡御式しましたが、現在は川に入れませんので、顕証寺の交差点で練り式を催行しています。年々多くの方々もたくさんお参りしてくださいます。氏神様はみなさまの心の源です、お気軽にご参拝してください。



◆久宝寺ほっとステーション (喫茶コーナー)の案内

「久宝寺ほっとステーション」とは、老若男女を問わず誰でも気軽に集えるふれあい喫茶コーナーのことで、近隣住民の方々が、お茶やコーヒーを飲みながら楽しく語り合えるような交流の場です。久宝寺の皆様のお越しをお待ちしています。昨年三月から原則第三土曜日に開催しており、今年度の開催日も決まっておりますのでご案内いたします。

スタッフは今のところ福祉委員会の各部会の皆さんにお願ひしておりますが、部会以外の久宝寺の皆さんにもボランティアとしてお手伝ひして頂ければ…と思っております。(お問い合わせはコミセ

ンの事務局までお願いします。)

- 申し込みは不要です。毎月第三土曜日を基本としていきます。月により変更の場合がありますので注意してください。八月はお休みです。時間は午後一時〜三時まで開催しています。
- 場所は「八尾市まちなみセンター(寺内町ふれあい館)」です。
- 飲物代はコーヒー・紅茶 一杯一〇〇円(お菓子付)

◆久宝寺「花みずきの会」

沢山笑って元気になる集まりです。楽しく、軽い運動や、おしゃべりをしましょう。

- 日程 毎月第二水曜日 十三時三十分〜十五時三十分まで
- ※月によりプログラムが変更される場合がありますので注意してください。
- 場所 八尾市まちなみセンター(寺内町ふれあい館)

※お申し込みは、四十歳以上の方ならどなたでも結構です。現在申し込み者が多く 順番待ちの場合があります。

※参加される方は、動きやすい服で、直接お越しください。

編集後記

皆様からのご投稿、ご意見をお待ちしております。(富永)